令和5年度第2回大東清掃センター公害防止対策協議会会議録

- 1 会議名 令和5年度第2回大東清掃センター公害防止対策協議会
- 2 開催日時 令和5年12月6日(水)午後1時30分から午後2時10分まで
- 3 開催場所 大東清掃センター2階研修室
- 4 出席者
 - (1) 委 員 佐藤隆博会長、佐藤甲子夫副会長、藤野裕副会長、佐藤利男委員、 佐藤美心委員、佐藤悦男委員、菊池学委員、千葉幸司委員、 小野寺敬一委員、佐藤文橘委員、千葉栄生議員、

千葉文信大東支所市民福祉課長補佐、千葉義昭千厩支所市民福祉課長

- (2) 事務局 佐藤正幸一関地区広域行政組合事務局長、 蜂谷敏志大東清掃センター所長、 藤野満大東清掃センター副所長
- 5 報 告
- (1) 令和5年度施設の稼働状況について
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴者 なし
- 8 挨 拶

会 長 本日はお忙しいところご出席いただき感謝申し上げる。

本日の2回目の協議会では、今年度の稼働状況について、組合より報告が あるので委員の皆様より忌憚のないご意見等をお願いし、挨拶とさせていた だく。

事務局長本日はご多用中のところお集まりをいただき心から感謝申し上げる。

また、日頃より当組合の管理運営については、多大なるご理解とご協力を 賜り厚く感謝を申し上げる。

最初に、当組合が計画している新処理施設建設に関わる取組状況について 申し上げる。

当組合が計画している新しい処理施設の建設に係わる取組状況についてですが、令和5年度は令和3年度より実施している環境影響評価を引き続き行ってきた。これは、開発事業を行う際に周辺の環境への影響を調査、予測、評価を行い、環境への影響をできるだけ少なくするために実施しているものである。

このほど、その影響を予測、評価した結果等を準備書にまとめたことから 12 月発行の広域行政組合広報紙でお知らせしているとおり、今月 17 日に弥 栄市民センターで、21 日に川崎市民センターで住民説明会を開催することと している。また、準備書の縦覧を11月29日から12月28日まで一関市役所などで行い、広く意見をいただくこととしている。

新しい処理施設は、新リサイクル施設と同時期に設計、施工を行うこととしており、令和10年度中の完成、稼働を目指しているので、皆様には、引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げる。

本日の公害防止対策協議会は、令和5年度の施設の稼働状況について、説明させていただく。

なお、排ガス等各種測定結果については7月に開催した公害防止対策協議会で説明したとおり、1号炉破砕機の不具合により、先月まで2号炉のみの運転となっており、ダイオキシン等の測定が今月となることから健康診断受診者数と同様に来年2月に開催する予定の対話集会で説明させていただくこととしている。担当から説明するので忌憚のないご意見をいただきたい。今後も維持管理には万全を期してまいるので、引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げる。

9 【報告事務の説明】

3番の報告、(1)令和5年度施設の稼働状況について、ご報告させていただく。

- 会 長 (1)について、事務局からの報告について、質問やご意見等はないか。
- 委員 空間線量の基準はいくらか。
- 事務局 1時間当たり、0.23マイクロシーベルトとなっている。
- 会 長 1 炉運転時の数値だが、2 炉運転時は変わるのか。
- 事務局 空間線量では、数値の差はないと捉えている。
- 委員 空間線量測定報告の13か所の測定は、測定日を設定して測定したものか。
- 事務局 ダイオキシン測定用の13か所の土壌検体を採取する際に、同じ場所で自主 測定したもの。
- 委員 1日で測定したのか。
- 事務局 検体採取日に自治会長立会いのもと、1日で測定した結果となっている。
- 会長ほかにあるか。
- 委 員 測定場所について、組合の方で毎年、立ち入るために刈り払いなどで苦慮 しているようなので、大変な場所については、測定基準点を移設してはどう か。
- 事務局 こちらとしても移設ができればと考えていたところなので、今の基準点からあまり離れない場所に新しい基準点を設けるよう検討し、次回の公害防止対策協議会で協議させていただくこととする。

会長ほかにあるか。

委員なし。

所 長 それでは、本日の公害防止対策協議会を閉じさせていただく。

10 閉 会

11 担 当 課 大東清掃センター